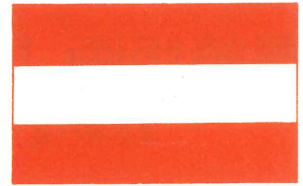


# 飛 騰

平成6年8月  
第10号



海援隊旗

## 坂本龍馬記念館に寄せて

— 龍馬の魅力 —

岡 林 清 水

平成三年十一月十五日開館以来、いつの間にか二年半を闊したことになるが、予想以上の人気で、入館者もつめかけ、所蔵品もどしどし増えているそうで、慶賀の至りである。

所蔵品がまだ十分でなく、残念ながら、金のかつおの方が有名だった開館当初のころ、小椋館長は、「龍馬記念館から太平洋のかなたを流れる黒潮の広大な景観を眺め、龍馬のこころを味わって帰っていただきたい」などと、謙虚なお気持ちを話しておられたが、今はちがう。館長職もいたに付き、堂々と外観だけでなく、内味もよくなったと述べられるようになった。

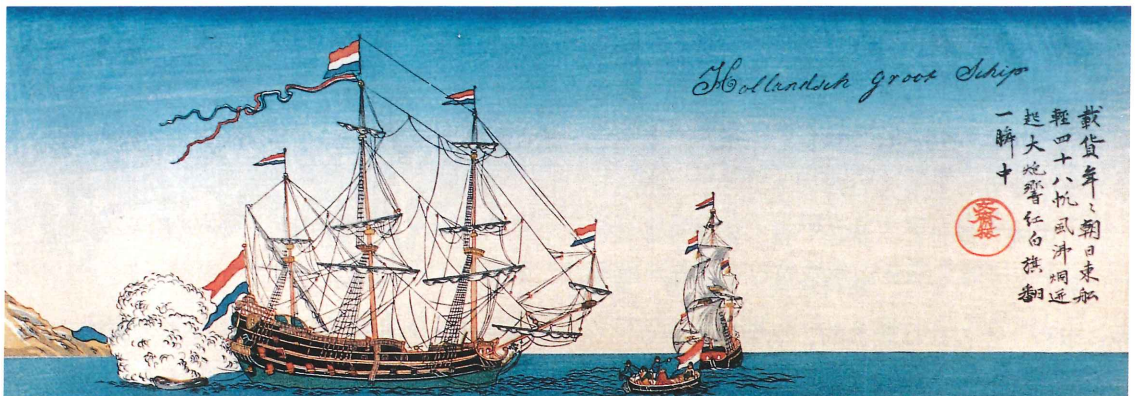
何とんでも龍馬の人気はすごい。一昨年の十月末から十一月はじめにかけて長崎で、昨年の十一月には高知で、全国龍馬まつりが盛大に挙行され、坂本家のルーツとしての南国市才谷

に龍馬ファンをご案内したことであったが、全国龍馬ファンの情熱が、ひしひしと伝わってくるようであった。

龍馬の先祖については、近江(江州)の出身で、明智光秀の一族、明智左馬之助(琵琶湖を馬で渡った勇将、五月のフラフにもよく描かれている)の血をひくもので、坂本落城のみぎり落ちのび、やがて土佐に入り才谷(現・南国市)に住したというのが通説のようにになっているが、才谷にある初代坂本太郎五郎の墓石の側面には、“弘治・永祿のころ、畿内の乱を避けて山城から才谷に來住した”と漢文で記してある。

どうも明智左馬之助につながる龍馬の先祖についての通説は、伝説的なものかもしれない。だが、魅力的な人間は、伝説的な面が多くなるものである。龍馬記念館も、この龍馬の伝説と事実とを識別しながら、その上で龍馬の魅力をますます追求してほしいものである。

(高知大学名誉教授。土佐史談会長、  
龍馬研究会長)



▲石火矢を鳴らして長崎港へ入る「阿蘭陀船」

## 夏の企画展

# 「長崎版画」展の紹介

学芸専門員 下元正清

主催・会場 高知県立坂本龍馬記念館

期 間 8月1日 — 8月31日

### 1. 坂本龍馬と長崎

幕末の日本を代表する坂本龍馬は、長崎に置いた海援隊（前身は亀山社中）を拠り所にして、貿易や海運等の仕事をしながら、新しい日本の創造を目指して、国事に奔走した。

日本の方向を決定づけた「薩長同盟」や「船中八策」の基本構想は、薩摩や長州、太宰府に比較的近いこの長崎において、中岡慎太郎や土方楠左衛門、あるいは長岡謙吉らの協力を得ながら考え出したものだろう。

そのうえ、その頃、思いがけぬ事件が次々に起きています。慶応2年のユニオン号購入に関わる「近藤長次郎の自刃」、「ワイルエフ号遭難」、翌3年の「いろは丸沈没」、「英艦イカルス号水夫殺害」の各事件がそれである。

龍馬はこれらの事件に苦悩しながらも知恵を働かし、同志の力も借りて見事に解決している。

### 2. 長崎版画の展示

龍馬が長崎に本拠を置いて活躍していた頃、長崎では長崎を訪れる人の土産用に、盛んに版画が刷られ、販売されていた。土産用だから値段も手頃なものであっただろう。

江戸版画（浮世絵・錦絵）は、歌麿や北斎の絵に見られるように、画材を美人や役者、風景等に求め、その絵は耽美的、享乐的である。

それに反して長崎版画は、画材を長崎に住む外国人（紅毛人、唐人とも言い表す）に求め、

彼等の船、風俗、年中行事等を写實的に描いている。中には遊女の絵もあるが、絵の隅に唐人が描かれており、あくまでも唐人との交遊という視点で捉えられている。

キリシタンに関する絵や、江戸の浮世絵に見られる「あぶな絵」は描かれていない。

長崎を訪れた旅人は、土産用に長崎版画を求め、やがて国へ帰った折り、家族や友人にこれを見せて得意げに説明したことだろう。

当館は、昨年京都で求めた長崎版画「阿蘭陀船」、永見徳太郎編集「長崎版画集」「続長崎版画集」を所蔵している。

#### 長崎版画集

大正15年9月28日発行 300部限定発行

定価35円（当時の大学卒初任給50～70円）

編集兼発行者 永見徳太郎

印刷所 東京市京橋区南横町18 長谷川花昇

発行所 書肆 夏汀堂

色刷版画 20枚を収めている

#### 続長崎版画集

—略—

今回の企画展では、この両画集より約20点を選び出し、前記の「阿蘭陀船」や自作パネルと共に、1Fメイン展示室北ホールに展示する。



▲ 唐人の蛇踊り。現在も長崎の伝統芸能として市民に受け継がれ、親しまれている。県指定の無形文化財。

ここで永見徳太郎について、一言触れておきたい。

永見徳太郎 (1890<sup>1870</sup>—1950)

明治23年8月5日、長崎の富商永見家の三男として生まれる。幼名は良一、号を夏汀という。

家業の倉庫業のかたわら、市議員、ブラジル名誉領事などを勤めた。

徳太郎の長崎市にとっての功績は、芥川龍之介、菊池寛など大正期のわが国文壇、芸術各界の重鎮を自費で長崎へ招待し、長崎の歴史や文化、情緒の紹介につとめたことにある。

やがて家運傾き、家業を廃して東京へ出る。

昭和25年11月20日 失踪。この日をもって徳太郎の死亡した日としている。

### 3. 長崎版画の背景

長崎版画が作られた時期は、江戸時代の中期から後期にかけてである。

朱子学を政治理念の基本に置いた、徳川政権の存在をおびやかすものが、キリスト教の神のもとに人間は平等であるという教義であった。

そのため幕府は厳しい鎖国政策をとるが、オランダと中国（当時、清）は、キリスト教の布教をしないということで、長崎で我が国との貿易を許していた。

さらに安政6年（1859）の通商条約によって、長崎は全世界に門戸を開くことになり、従来のオランダや中国に加えて、イギリス・アメリカ・フランス・ロシアなどから、多様な文化や技術、商品等が入って来た。それとともに優れた人物が多数来航し、大きな影響を与えた。

そこで外国の進んだ文化や技術を学ぼうとする若者や、海外事情や各藩の情報を得ようとする者が、国内各地から続々と長崎を訪れた。

この時代、長崎で学んだ若者、活躍した若者は、やがて各分野において頭角をあらわし、近

代日本の創設に貢献するのである。

当館では、幕末期に長崎を訪れた人々、長崎の遊女、坂本龍馬ゆかりの人と土地等のパネルを自作し、長崎版画とともに1F北ホールに展示する。

### 4. 地下2階の資料閲覧室の展示

① 長崎市・小曾根家所蔵の資料

・小曾根乾堂の書画5、6点

・福井藩主松平春嶽愛用の「きせる」など

小曾根家は長崎の豪商で、質屋・海運・貿易を家業とした。

乾堂(1828—1885)

は勤王の志厚く、勝海舟、横井小楠、坂本龍馬らと親交があり、将軍家茂にも謁見している。

龍馬率いる海援隊には、物心両面にわたって多大の援助をしている。

書画、篆刻に優れ、明治4年、勅によって國璽、御璽を刻した。58歳没。

② 長崎市立博物館所蔵の資料

・キリシタン禁制関係の資料

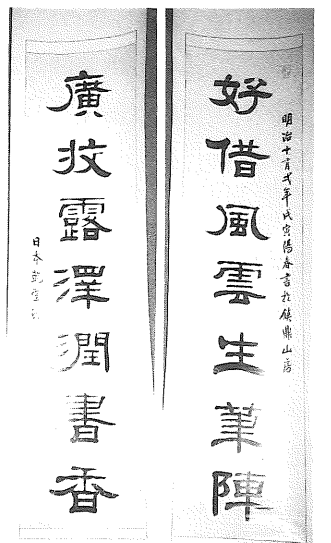
③ 高知市・田所家所蔵の資料

・土佐藩主山内容堂の扇面揮毫

・江戸版画 数点

以上の資料は、今回の企画展の趣旨に基づき、特にお願ひして借用したものである。その外に当館所蔵あるいは寄託の資料を展示する。

今回の企画展では、長崎版画等を通して、我が国の幕末維新史を考えていただければ幸いです。



▲小曾根乾堂の隷書

# 幕末の長崎情勢

海の長崎学研究会々長 松竹秀雄

## 1. はじめに

長崎の港は文化5年(1808)不法侵入の英艦フェートン号航海日誌に Nagasaki River (長崎川)と書かれたように細長く、周りは急峻な山と、よく耕された畠や人家やお寺などに取囲まれた港である。

そして鎖国中唯一開かれていた長崎の、オランダ人居住区は隔離された山島であったが、安政の開国によってその出島方式がヨーロッパ列強に通じず、否応なしに大変貌をとげる。

## 2. ヨーロッパ勢東漸の大波

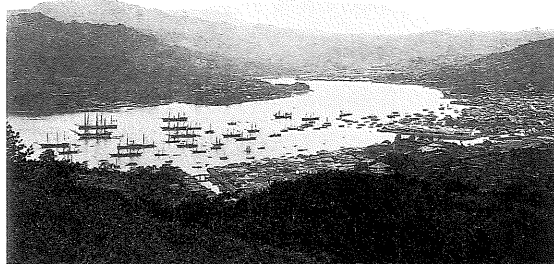
長崎の対岸飽之浦は、幕府の要請によって安政4年オランダ機関部士官ハルデスが主任となって熔鉄所が建設され、それが製鉄所となり、造船所となり、一挙に立神地区を含む西洋型工場地帯となって行く。

長崎の大浦地区は、当初の出島方式による埋立計画が大幅に変更され、陸続きとして安政6年(1859)から外国人民留地埋立が進む。埋立は翌万延元年10月に竣工し、各国の領事館・貿易商社・製茶工場などが続々と建てられた。最初は外人住宅も埋立地に建つ予定であったが、外国船が細長い長崎港に入港するとき高台から正確な射程距離に入る、つまり港内の船が監視される形になるという思惑を秘めた交渉で、結局グラバー邸・オルト邸をはじめとする外人住宅が次々と大浦の東山手・南山手に建並び、大浦全域があたかも外人租界の様相となって行った。後に慶応3年7月のイカルス号事件のとき、「外国人居留地自衛のためイギリス兵1000人駐屯」「水兵は上陸して……警戒を厳にし、実

に蟻の出づる隙もなき光景」という有様で、その9月長崎奉行は各国領事に、「邦人の夜間居留地出入を禁止するので、外国船員の夜間上陸、又は騎乗して市内を疾駆することをやめるように」と要請する事態ともなった。

埋立竣工のこの万延元年(1860)は第2次アヘン戦争(アロー号事件)が終結した年であって、イギリスが香港に引続き九竜半島の一部の割譲を得たほか、講和を調停したロシアも清国から沿海州を獲得して直ちにウラジオストク建設を開始した。時は正に東アジアの危機であり、日本は動乱の幕末に突進んで行く。

## 3. 幕末の長崎



幕末の長崎 (P P S 通信社提供)

安政6年、イギリスのP&O汽船会社は上海から長崎への航路を開設し、その第1船アゾフ号は邦暦8月7日に長崎入港し、その数日後に若干21歳のトーマス・ブレイク・グラバーも長崎に入った。

グラバーは最初製茶輸出を取扱っていたが、生麦事件の翌文久3年(1863)5月10日に長州藩が攘夷行動として米船を砲撃、その年7月の薩英戦争の後に西南諸藩と艦船・銃砲・弾薬類の取引を開始し、その翌年8月に英米仏蘭4カ国連合艦隊が長州藩砲台を砲撃して一時的に占拠した元治元年(1864)からは驚異的な取引数量となって行った。

坂本龍馬が長崎に来たのは勝海舟に随行したこの年であるが、その翌慶応元年閏5月に亀山

社中をおこす。その頃薩摩藩は文久3年の薩英戦争で焼失した3隻の西洋型汽船の代りを求めて、長崎でグラバーらからその年9月に安行丸、翌元治元年に胡蝶丸・平運丸・翔鳳丸・豊瑞丸を購入した。龍馬が慶応元年4月に大坂から西郷・小松・大山彦八らと鹿児島に航行したのは胡蝶丸であった。この慶応元年薩摩藩は更に汽船を買い増すために小松帯刀が長崎出張し、6月にグラバーからハントルス(龍田丸)を、7月にボードインからヒョーラ(開聞丸)を、9月にグラバーからキンリン(万年丸)を、10月にユニオン(桜島丸のちに長州藩<sup>イッチュウ</sup>乙丑丸)を、また同月ボードインからゼラル(三邦丸)を購入した。これらの船の航海及び商事に薩摩藩は龍馬の亀山社中と提携したのであった。日本最初の商社とされる亀山社中に薩藩は各人月々3両2分ずつ生活費を支給している。

その6月、龍馬は京都薩摩藩邸に西郷と面談し、前月の西郷下関訪問違約を糾し、結局薩藩名義で長州藩のために武器購入を要請し、認めさせる。前記ユニオン号もその方法であり、翌慶応2年5月にオテントサマ(丙寅丸)も同様にグラバーから長州藩の手に入り、薩摩の旗を掲げた長州藩船として動く。

慶応2年は1月に龍馬による薩長同盟が成立し、6月に第2次長州征伐が始まったが、乙丑丸・丙寅丸が高杉晋作の指揮で門司攻撃したとき、龍馬は乗船していたという。

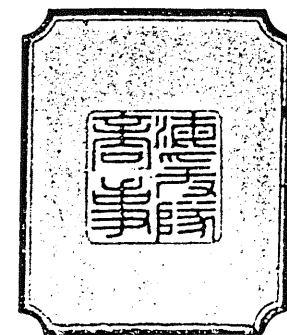
## 4. 結び——維新前夜

慶応3年1月になると、長崎の清風亭での後藤象二郎と坂本龍馬の会見により、4月に亀山社中は土佐藩海援隊に衣替えし、土佐藩は1月にスーイリン(夕顔)を、3月にカフヒルチーフ(羽衣)を、6月にシーボルト(横笛)・ナンカイ(南海船)・オーサカ(乙女)を次々に長崎で購入

する。海援隊は土佐藩船の運航に携わると共に、伊予大洲藩船いろは丸をも借りて武器・商品を運ぶが、これは紀州藩船明光丸に衝突され、龍馬は「世界の海援隊でもやる」という自負の通り、「万国公法」をかざして紀州より賠償金をとる。

6月9日正午頃長崎港大波止を出港した夕顔丸には後藤象二郎・坂本龍馬らが乗り込み、その航海中に「船中八策」(五カ条の御誓文の草案ともいわれる)が出来る。佐々木高行によれば、これは大政返上建白のもとをなすもので、西洋医学研究に長崎に来ていた高知漢法医今井順清の説に龍馬が同感し、その説を基礎として八策を作ったという。その1カ月後に長崎では英水夫殺害のイカルス号事件が起こり、長崎裁判のために龍馬は高知から8月15日に長崎に着き、9月に芸州藩震天丸に銃器積載して出港するが、それが龍馬と長崎との永別であった。

龍馬らは各藩との運輸契約に、「平等、信実」



(宮地佐一郎編「坂本龍馬全集」より)

を旨とする条目を定め、「海援隊商事」(左掲)の印鑑を押した。これは自邸一部を海援隊本部として提供した小曾根家の乾堂の印刻と思われる。小曾根家をはじめグラバーなど内外

人との龍馬の豊富な人脈は西日本各地に及び、彼が行くところ幕末の風雲を呼んで西から東に鼓動して戊辰へと激しく渦巻いて行った。

現在、長崎には亀山社中ば活かす会・長崎龍馬会・長崎幕末会のほか、新たに脱藩者<sup>だつぱん</sup>の会・長崎游学塾が誕生し、龍馬像も建立5周年を迎えた。また隣県に佐賀龍馬会も出現した。

龍馬死して龍馬魂を残す、と言うべきか。

# 風雲児 吉村虎太郎 (1)

東津野村 上 田 茂 敏

## 維新土佐の四天王

維新の志士の中で大政奉還までに散華した者で、特に功績の多かった四人を「土佐の四天王」と呼んでいる。その一人が「土佐勤王党」を組織して同志を糾合した武市半平太瑞山であり、その一人が倒幕の兵を挙げ維新の魁となって散華した吉村虎太郎であり、あとの二人が薩長同盟に奔走これを実現し、大政奉還への道を開いた坂本龍馬と中岡慎太郎である。

武市瑞山の未亡人富子さんの話が平尾道雄先生の著「天誅組烈士吉村虎太郎」にあるので、転記ご紹介しよう。

『高知城下なる新町の武市家へは、志士の出入が繁く、季節物のきねり柿などを馳走に出した。坂本龍馬は無遠慮な人で、手ごろの柿をつかむと庖丁で皮を剥き、むしゃむしゃ食べてしまう。へたあたりがまだ少し渋いのだが、余り不作法なのが胸につかえて、冷たく眺めていると、すました顔で平げる。「感が鈍くて味も分らないのだ」と思っていると、そうでない。次のを取ると、要領よく甘い部分だけを切りとって食べ、渋い所はばいと棄てるのである。中岡慎太郎はこれと全く反対で、玄関から部屋に通っても、礼容を崩さず、柿を剥いてすすめても「辱のうござる」と応ずるばかりで、手を出そうともしない。吉村虎太郎は至って如才ない方で勧められるままに手に受けて、にこやかに味わい「拙者の家でも柿の木が沢山あるが、とてもこの味には及びもつかぬ」などと程よく応じて一番物柔らかな感じの人だった……』と…。三人の人柄をよくつかんだ話だと思う。

吉村虎太郎

これから表面の物柔らかさとは逆に一番激しかった吉村虎太郎の生涯を、浜口庫之助作曲、星野哲郎作詞の「吉田松陰」の替え歌として私の作った「吉村虎太郎」の歌物語として紹介したいと思う。

1、ただ十二才 庄屋となって

吉村虎太郎 住民の

ために尽した 十四年

善之進より 心受け継ぎ

命をかけし 男意気

吉村虎太郎は、現在の高岡郡東津野村芳生野庄屋吉村太平重雄と妻雪との間の長男として、天保八年四月十八日に呱呱の声を挙げた。

八才の時隣に道場を開いている長山十次郎信典の門に入り、読み書きそろばんに剣術の修業を始めた。ずば抜けた成績に人々は神童と呼んだ。十二才北川村の庄屋に任命され赴任した。庄屋の隣は姉光の夫上岡膽治が診療所を出していた。虎太郎は暇があれば姉夫婦を訪ねた。上岡膽治の曾祖母の父が中平善之進であるので、そこで農民の為に蔵屋利左衛門の非を鳴らして刑死した善之進の話聞き、その心意気に感動し、庄屋として彼の如く生きようと誓った。

2、民の苦しみ 幕政にあり

大君の為 倒幕の

決意は固し 脱藩の

道華やかに 宮野々関を

馬で乗りぬく 心意気

北川庄屋で治績をあげた虎太郎は安政元年須崎浦庄屋になった。ここで近くに居た間崎滄浪と肝胆相照らし勤王の火を点ぜられたのである。安政四年下分村庄屋となり、安政六年梶原村大庄屋となった。(以下次号)

# パソコン通信「あったかネット」へのアクセス

学芸専門員 岡 林 春 雄

あったかネットへのアクセスについて、これまで、飛騰7号及び9号で部分的に述べて来ましたが、今回はこれらの復習を兼ねてご紹介しましょう。

あったかネットはゲストIDで利用できます。特にあったか観光情報《BBS》では、龍馬フォーラムと、ゲストボードではゲストの方の書き込みができます。また、観光百科辞典《データベース》では、文書情報のみの利用が可能ですので、お気軽に覗いて見て下さい。

アクセスポイントは0888-21-0323~0326で、通信方法は全二重、通信速度は1200 bps、漢字コードはシフトJIS、スタートビットは8ビット、パリティビットなし、ストップビットは1ビット、伝送方法は無手順、ゲストIDはatk9996~9999(必ず小文字でいれて下さい)となっています。

パソコン通信にアクセスするには、「パソコン一式又はワープロ」「通信ソフト」「モデム」の三つが必要なことは言うまでもありません。通信ソフトは、商用ネットワークに加入すると、パソコン通信を利用して、無料のパソコン用ソフトを手に入れることもできます。モデムは2400 bps全二重の機種を用いるとよいでしょう。

アクセスポイントへのアクセスは、通信ソフトに組み込んで利用すると便利です。ポイントに接続された合図がありますと、画面は、IDを打ち込むようにと指示がありますので、ゲストはatk9996~9999を打ち込みます。画面は次のようになりますので、自分の欲しい情報を選んで、その番号を打ち込みます。ここでは一例として、ゲストボードに入り内容を読むところまでを示すことに致します。

```
atk9996
GUESTWelcome to HI-COM-PC
Copyright (C) Hitachi, Information Network, Ltd. All rights reserved.
ご利用ありがとうございます。
この「あったかネット」は、高知県内の各地から直接入力された新鮮な観光情報が
掲示されている(あったか観光情報《BBS》)と、県内の観光に関するあらゆる情報が
検索できる(観光百科辞典《データベース》)、特定会員にメールを送信する(電子
メールサービス)の3つのサービスを行っています。(会員以外の方は、データベ
ースの画像情報《FAXサービス》とユーティリティは、御利用になれません)
-----
観光百科辞典に文字情報が追加され会員以外の方も御覧いただけるようにな
りました。
あったか観光情報のゲストボード及び龍馬フォーラムにはゲストの方の書き
込みが可能ですので、お気軽に情報・御意見をお寄せ下さい。
-----
現在、下記のモードになっています。
メニュー表示：基本モード
掲示板メッセージ表示：登録順モード
Last Access Time 94/06/17 09:52:34
★あったかネットをはじめ御覧になるかたへ★
使用方法がわからなくなった時は、H(ヘルプ)を入力しリターン(実行)キーを押して
下さい。ヘルプメッセージが表示されます。
●番号かコマンドを入力しリターン(実行)キーを押して下さい。●
1. 電子メール (M) ail
2. あったか観光情報《BBS》 (P) ost
3. 観光百科辞典《データベース》 (D) b
4. ユティリティ (U) til
5. あったかネット終了 (O) ff
-----
command(help/off)>2
《ボード名一覧》
1. 観光トピックス (K) ankou
2. 高知市納涼花火大会 (M) mber
3. 見物村・会員情報 (S) ight
4. 遊ぶ (E) joy
5. 味わう (G) ourmet
6. 泊まる (S) ay
7. 交通情報 (T) affic
8. 龍馬フォーラム (R) yoma
9. 四方井川 (S) nanto
10. ホールウオッチング (W) hale
11. ゲストボード (G) est
番号とリターン(実行)キーを押して下さい。guest(help/end)>11
ボード名:ゲストボード (6/7)
No Date From Title <PAGE 1/1>
-----
2 94/04/11 atk9999 歌詞の募集終了はカツオ祭りだ
3 94/04/15 atk9999 ネットの紹介を致します。
4 94/04/23 atk9996 よさこいまつりに行きたい
5 94/04/26 atk1000 ぜび、よさこい祭に来て下さい
6 94/05/07 atk9996 SUB、土佐のかつお祭 In 中土佐
7 94/05/24 atk9999 カツオ祭終了
番号とリターン(実行)キーを押して下さい。guest(help/end)>4 5
4:よさこいまつりに行きたい
94/04/23 From atk9996 [guest]
高知県の夏のお祭のよさこいまつりに今年こそ
行きたいと、思っていますか……。
毎年おなじ日程なのでしうか。
高知県は、どのお祭も豪快なイメージがありますよねえ。
なんかカツオ祭りも、ドロマ祭りとかいうやつもイメージ的に
男の祭り!!って感じで……。
さすが、坂本龍馬の故郷ですよね。(何か意味不明の文章になった。ごめんさい)
5:ぜび、よさこい祭に来てください。
94/04/26 From atk1000 [guest]
***ぜび、よさこい祭に来てください!!!
よさこい祭は、毎年同じ日程で行っています
8月9日(火)高知市納涼花火大会(鏡川河畔柳原会場)PM7:30~9:00
10日(水)よさこい鳴子踊り(市内競演場10か所)PM0:30~9:30
11日(木)よさこい鳴子踊り(市内競演場10か所)PM0:30~9:30
鳴子踊りのメインステージは、追手筋(おうすじ)本部競演場で、ここには
有料観客席も設けられます。テレビ中継されるので踊り子隊も盛り上がりま
す。この期間、観光客の方も多いので宿の確保はお早めに
*****
* よさこい祭についてのお問い合わせは *
* 高知商工会議所よさこい振興会 *
* TEL 0888-75-1177 *
*****
番号とリターン(実行)キーを押して下さい。 guest(help/end)>M
★あったかネットをはじめ御覧になる方へ★
使用方法がわからなくなった時は、H(ヘルプ)を入力しリターン(実行)キーを
押して下さい。ヘルプメッセージが表示されます。
●番号かコマンドを入力しリターン(実行)キーを押して下さい。●
1. 電子メール (M) ail
2. あったか観光情報《BBS》 (P) bst
3. 観光百科辞典《データベース》 (D) b
4. ユティリティ (U) til
5. あったかネット終了 (O) ff
-----
command(help/off)>5
ご利用ありがとうございました。
-----
. . . . .
```

## 入館状況

平成6・6・28現在(開館以来967日目)

○総入館者数	396,358人
○最多入館 平成5・5・3	3,700人
○最少入館 〃 5・12・21	32人
○本年度最多入館 〃 6・5・3	1,989人
○本年度最少入館 〃 6・6・14	63人
○本年度1日平均入館者数	376人



# 拜啓 龍馬殿

- あなたのかわりに海外へ行って、活躍してきます。見守っていてください。

(4月5日 福岡県 S・Y 男性)

- 記念館の屋上より、広い太平洋をながめると、人生が変わる様な気がしました。日本の夜明けはまだ十分でない様な昨今です。いつ夜明けがくるのでしょうか。

(4月10日 東京都 A・K 男性)

- 龍馬君、龍馬君はなんでおなか痛いのですか。いつも思います。ぼくが正露丸を買っておなかをなおしてあげます。

このあいだ外車にのって夜の高知を走っているのを見たような気がします。あの時もおなかをおさえていましたね。

(4月30日 岡山県 S・K 男性)

- 僕は龍馬が土佐を飛びこえ日本全体のことを考えて、日本の為につくしてきたことにとっても共感を覚え名古屋から来ました。土佐をみかぎった、そして日本全体のことを考えた龍馬が好きなのに、土佐に来るのは皮肉なことですね！ところで僕はこのたび7年間留学してきます。ずばり僕の夢は日本のことだけではなく、いや日本をみかぎり国境のない世界、つまり来たるべき宇宙世界の立て役者、中心人物になることです。——中略——

20歳直前の今ここから夢への旅立ちをする訳です「見守って下さい」とは言いません。しかしあなたに勇気づけられたことは感謝します。“世に生を得るは事を成すにあり”

(5月7日 愛知県 G・I 男性)

- あなたの銅像に会うのはこれで三度目です。

『龍馬がゆく』を読むこと六度。最初が17歳、次が19歳、そして21歳、23歳、25歳、27歳と二年置きに読み返し、その都度あなたにのめり込んでいきました。今はあなたの夢を受け継ぎ、商船学校を卒業し、一等航海士として世界の海へと出向いております。間もなく“船長の声”もかかろうかという今日此頃ですが、あなたの素晴らしい遺志を継いで、前向きの姿勢、誰とも仲よく差別のない海の世界を築こうと思います。現在働きながら大学通信教育課程にいどんでいます。あなたの生まれた高知で第一回のテストを受けます。長州から土佐まで受験しに来たのはあなたにあやかりたいためです。頑張ります。

(6月4日 山口県 Y・I 男性)

## 題字「飛騰」について

文久元年(1861)10月11日、龍馬は剣術修行のため、1か月の国暇を得て、讃岐丸亀の矢野市之丞の道場へ旅立った。この日、樋口真吉は、日記に「坂龍飛騰」と記した。

龍馬は更に国暇延長の許可をもらい、極秘裡に長州へ赴いた。彼は武市半平太の久坂玄瑞宛親書を携えていたのである。

長州萩に着いた龍馬は、久坂玄瑞を訪れて半平太の親書を手渡し、国事について会談する。

今まで一介の武者者に過ぎなかった龍馬が、この旅を機に勤王の志士へと脱皮していくのである。矢野市之丞の所へ行つた目的を予め知っていた樋口真吉は、龍馬への期待をこめて「坂龍飛騰」と記したのであろう。翌2年3月、龍馬は脱藩する。 (下元書)

## 館だより “飛騰” 第10号

平成5年(1994)8月1日発行

発行所 高知県立坂本龍馬記念館

〒781-02 高知市浦戸城山830

Tel (0888) 41-0001